

科目名	医療心理臨床学	
担当者	大島 英世 / OHSHIMA, Eisei	
科目情報	心理臨床<医療臨床> / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	本講義では、医療現場における臨床動作法を中心とした心理療法についての理論や技法を学びます。臨床現場では実用性、効率性、有効性が求められるため、特に実践的な心理療法の方法である臨床動作法をベースにして、心理臨床家の態度や関わり方、動作による援助や体験について、事例や実技を通して学びます。
	到達目標	1. 医療現場における心理療法や臨床心理士のあり方を理解することができる。 2. 臨床動作法の理論や援助法、心理的な効果について理解することができる。
授業計画	(16) 心理療法について (17) 心理療法と臨床心理士 (18) 医療における臨床心理士の役割 (1) (19) 医療における臨床心理士の役割 (2) (20) 臨床動作法を学ぶ (21) 脳性まひ児への動作訓練・自閉症児への動作法 (22) 統合失調症の人への適用 (23) 心身症の人への適用 (24) うつの人への適用 (25) 不登校・不応症の人への適用 (26) 発達障がいの人への適用 (27) PTSDの人への適用 (28) メンタルケア・ストレスマネジメントとしての適用 (29) 臨床動作法の体験 (30) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・使用教材の復習・参考文献を読んでおくこと
使用教材・参考文献	【教】授業中にプリントを配布します 【参】成瀬悟策著『動作療法』金剛出版 2000年 その他、適宜紹介する。	
成績評価方法と基準	【基準】医療現場における臨床心理士の役割や臨床動作法の立場における理論や援助について理解した者を合格とする。 【方法】受講態度：40%、試験（レポート）：60%	
備考		